

# 「御堂筋 kappo2009」開催について

## ～幹線道路を活用した大イベントの実施～

御堂筋 kappo2009 実行委員会事務局  
(大阪府 府民文化部 都市魅力創造局 都市魅力課)

### 1 はじめに

御堂筋（一般国道 25 号線）は、大阪の中心部を貫くメインストリートです。

この御堂筋は、6つの車道がすべて南行き一方通行で構成された、全国的にも珍しいダイナミックな景観を擁する道路であるとともに、緑豊かな銀杏並木によって四季折々の落ち着いた風情に彩られ、まさに大阪を代表する道路とあって過言ではありません。

このたび、この御堂筋の魅力を広く内外に発信するとともに、大阪の新たな賑わいの創造を目的に、「御堂筋 kappo2009」を開催しました。

御堂筋 kappo は、昭和 58 年より 25 回にわたって開催された「御堂筋パレード」に代わって、昨年度から開催しているもので、御堂筋を 1 日限定で歩行者に開放し、様々なプログラムを通じて、大阪の魅力を体感いただくイベントです。

本稿では、御堂筋という幹線道路において、大規模な交通規制を敷いて実施した「御堂筋 kappo2009」をご紹介します。



御堂筋 kappo2009 ポスター



緑豊かな御堂筋

## 2 御堂筋 kappo2009 の概要

### (1) 日 時

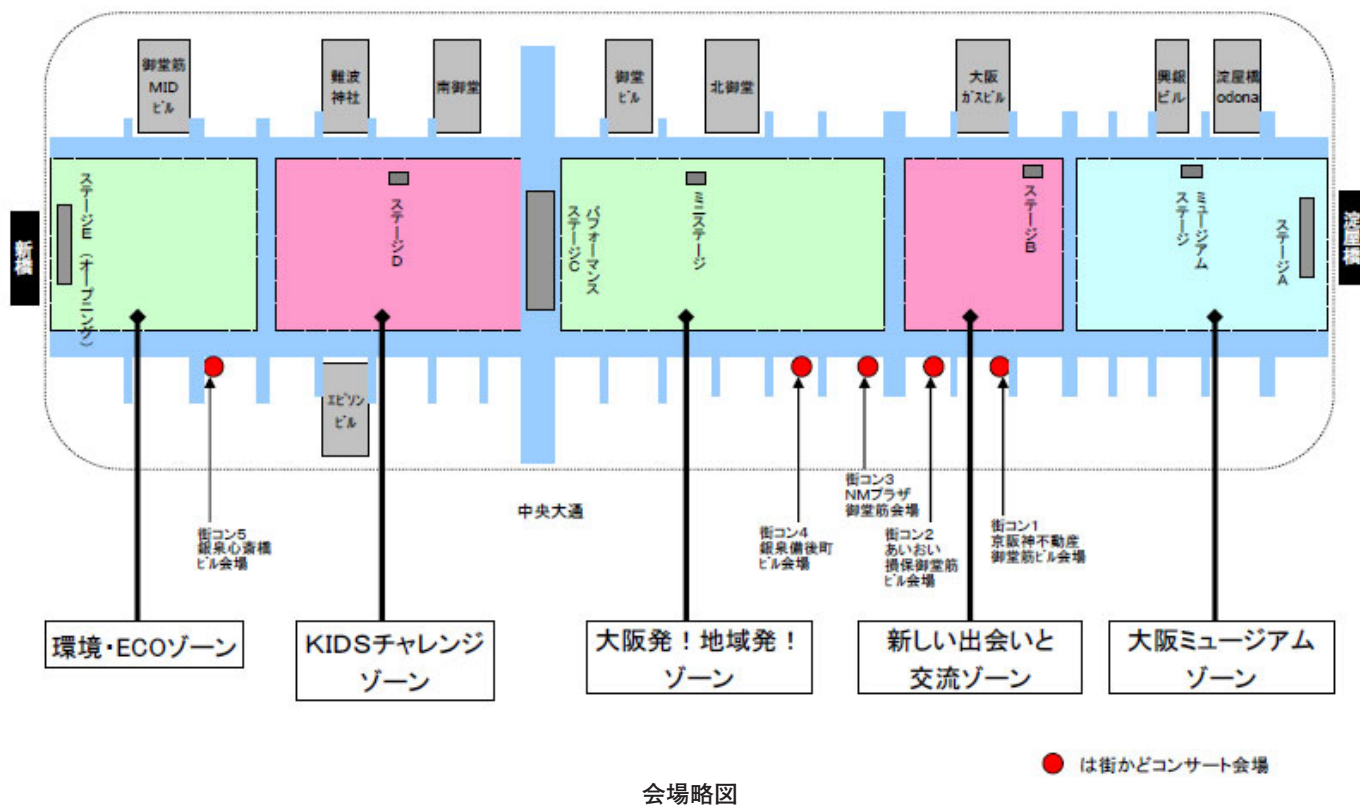
平成 21 年 10 月 11 日（日）12：00～16：00

「御堂筋パレード」、昨年度の「御堂筋 kappo」と同様、10月の第2日曜日の開催としました。

### (2) 会 場

御堂筋の淀屋橋交差点南詰から新橋交差点北詰までの約 1.9 キロメートル

### 会場全体配置図



### (3) 実施体制

御堂筋 kappo2009 実行委員会が主催しました。

実行委員会は、大阪府、大阪市、国土交通省近畿地方整備局、在阪経済団体、在阪公益法人、御堂筋沿道の企業等で組織する地域団体等、計 12 団体で構成されています。

### (4) イベントの内容

「御堂筋 kappo」は、マーチングやフロート等のパレード隊を来場者が沿道から鑑賞する形態であった「御堂筋パレード」に対し、普段は歩くことのできない御堂筋を来場者自身がカッポ（kappo）するとともに、イベントや各種プログラムに参加体験することを主眼に構成し、昨年度から開催しています。

今年度のコンセプトは「新しい私に、新しい大阪に、チャレンジ！」です。このコンセプトのもと、会場を5つのゾーンにわけ、それぞれのゾーンプログラムのほか、音楽コンサート等の多彩なプログラムを展開しました。具体的な内容は次のとおりです。

ゾーンプログラム	①大阪ミュージアムゾーン	◎まだまだ知られていない大阪の「知る人ぞ知る名所」や「うまいもん」を紹介 (主な出展) ・屋外での落語体験「青空 天満天神繁昌亭」 ・大阪の特産と認められる加工食品などの「大阪産(もん)」を一堂に集めた「大阪もん市」 ・大阪の「知る人ぞ知る名所」などをパフォーマンスで紹介する「ミュージアムステージ」
	②新しい出会いと交流ゾーン	◎大阪を盛り上げる NPO・市民のパワーが集結 (主な出展) ・NPO 博覧会 ・子どもからシニアまで楽しめる「バリアフリー・バレーボール」 ・なにわ伝統野菜の展示試食
	③大阪発!地域発!ゾーン	◎大阪はもちろん、全国各地の新製品・情報が勢揃い (主な出展) ・新技術によって開発された新製品などの紹介や展示販売(府内の中小企業 30 社) ・大阪初登場となる新製品の展示販売やご当地キャラクターの観光 PR (31 県) ・全国各地の新たな魅力を紹介する「ミニステージ」
	④ KIDS チャレンジゾーン	◎子どもたちが楽しく体験・元気にスポーツや職業体験にトライ (主な出展) ・プロスポーツ選手とふれあい、楽しくスポーツに挑戦(野球・サッカー・ラグビー) ・お仕事トライアルランド(職業体験)
	⑤環境・ECO ゾーン	◎楽しく気軽にエコしよう!未来のエコ技術が勢揃い! (主な出展) ・エコカーショー(電気自動車など) ・企業によるエコ技術の紹介展示
音楽プログラム	◎御堂筋本線上に5つの音楽ステージを設定 (うち1つは、中央大通り下にダンス等のパフォーマンスステージとして展開) ◎御堂筋沿道の公開空地等に5つの音楽ステージを設定(街かどコンサート)	
その他	◎「大阪検定御堂筋ラリー」 平成21年に始まった「なにわなんでも大阪検定」にちなんだ問題を御堂筋上に展開し、来場者が御堂筋を歩きながら問題を解いていく。 ◎にぎやかし隊 甲冑に身を包んだ者、大道芸など、仮装した団体が御堂筋をカッポし会場を盛り上げる。	



大阪ミュージアムゾーン 大阪府能勢町 能勢浄るり



新しい出会いと交流ゾーン (左) 水陸両用バス展示 (右) バリアフリーバレーボール



大阪発！地域発！ゾーン



KIDS チャレンジゾーン





環境・ECOゾーン (左) エコカーショー (右) あなたも私もエコ名人



オープニングイベント



パフォーマンスステージ



街かどコンサート



大阪検定御堂筋ラリー

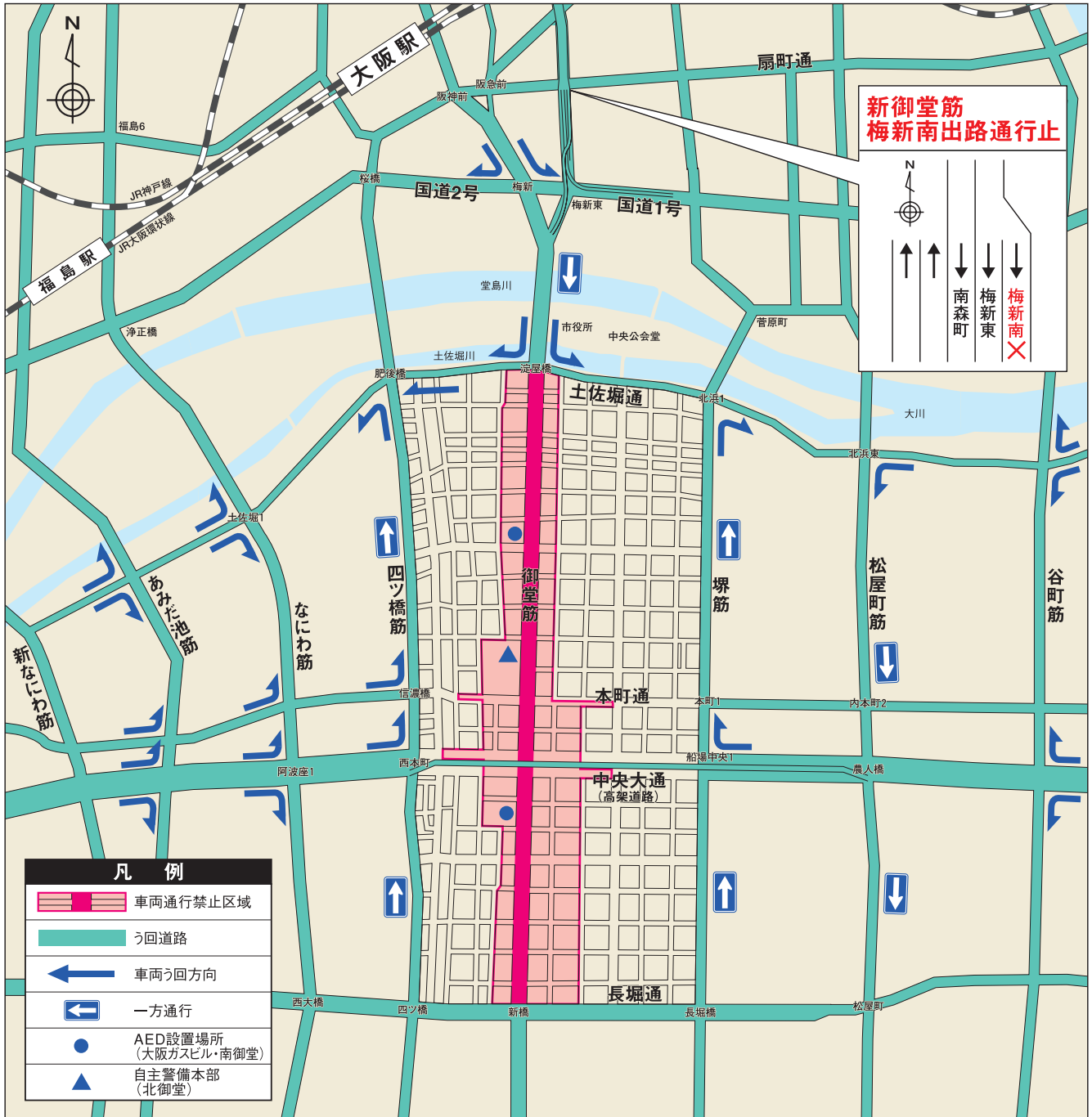
### 3 イベントの実施にあたっての特徴・留意点

#### (1) 交通規制について

御堂筋パレードや昨年の御堂筋 kappo 同様、交通規制の範囲は広範囲となりました。会場となる御堂筋はもちろん、御堂筋への車両進入を防止するため、周辺道路も併せて規制することとなりました。

# 御堂筋kappo 交通規制のお知らせ

2009.10.11日(雨天決行) 11:00<sup>ごろ</sup>~17:00<sup>ごろ</sup>  
 【規制区間】御堂筋淀屋橋交差点から新橋交差点まで



凡 例	
	車両通行禁止区域
	う回道路
	車両う回方向
	一方通行
	AED設置場所 (大阪ガスビル・南御堂)
	自主警備本部 (北御堂)

## ご協力をお願いします

- 図 枠内が車両通行禁止になります。
- 規制時間は、現場の状況により変更されることがあります。

- 周辺の道路は、すべて**駐車禁止**です。
- 会場周辺は大変混雑しますので、自転車でのご来場はご遠慮ください。  
 詳しくは、日本道路交通情報センター(06-4793-1141)、御堂筋kappo2009実行委員会事務局(06-6944-7959/10月11日のみ:06-6204-4635)、又は交通管制センター(06-6943-1234)へお問い合わせください。
- 規制時間中、路線バスは一部運休や、う回運行します。  
 詳しくは、大阪市交通局行き先案内センター(06-6582-1400)へお問い合わせください。

交通規制図

普段から交通量の多い御堂筋の交通を規制する関係上、道路交通への影響を最小限とする対策が重要となりました。

具体的には、事前広報として交通規制予告の広報看板や横断幕を府内各地に設置したほか、電光式の道路情報板を用いた広報も実施しました。このほか、交通規制図等の広報チラシを関係機関等に対して送付したほか新聞折込でも配布し、規制内容の周知に努めました。

また、当日は交通の迂回を誘導する看板を各所に配置したほか、規制開始地点には近畿地方整備局の標識車（サインカー）も出動し、交通の円滑な誘導にあたっていただきました。



標識車出動状況

## (2) 搬入・搬出及び会場レイアウト等について

会場となる御堂筋は、西から東の順で、西側緩速車線1車線、西側緑地帯、本線車線4車線、東側緑地帯、東側緩速車線1車線の、車道6車線、緑地帯2箇所構成されています。会場レイアウトは、この構造を念頭に検討する必要がありました。

また、幹線道路である御堂筋を会場とする関係上、消防車や救急車などの緊急車両が支障なく通行できる状態にしておく必要がありました。御堂筋 kappo2009 では、御堂筋の西側緩速車線を緊急車両用車線として確保し、当該車線内にはテント等の設営物は置かず、来場者も立入禁止とすることで、必要な時には直ちに緊急車両が走行できるようにしました。

また、昨年の御堂筋 kappo では来場者の動線が錯綜して混雑の一因となったこともあり、今年はテント等設営物を本線車線上の西側緑地帯沿いに統一して配置することとし、御堂筋の東側半分以上を歩行者動線として確保しました。これにより来場者の動線が整理されたうえ、西側緩速車線（緊急車両用車線）を来場者から遠ざけることができ、万一の際にもより円滑かつ安全に緊急車両が通行できるようになりました。

搬入物は、出展テント約170張以上、ステージカー4台、簡易ステージ資材、テント用什器類といった設備類のほか、出展者の展示車両（エコカーショーの車両7台、バス2台等）や出展者の展示品など膨大な量となりました。

搬入および設営にかかる車両は150台を超えるところ、搬入にかけられる時間は交通規制開始後開会までの1時間弱という限られたものであったため、綿密な搬入計画を立てたうえ、車両の待機場所から会場までの間に誘導員を配置するなどして、搬入が予定どおりに完了するよう手厚い体制を組みました。





搬入の車列

### (3) 関係機関等との調整について

御堂筋 kappo2009 の開催は、道路管理者である近畿地方整備局大阪国道事務所、交通管理者である大阪府警察から、必要な許可をいただくことが大前提でした。

御堂筋 kappo2009 開催当日には多くの来場者が見込まれたことから、関係機関の指導を仰ぎながら綿密な調整を重ね、会場内や最寄りの地下鉄駅、周辺道路における警備計画をはじめ、搬入搬出にかかる車両の通行計画や、行事開催時の各ブースにおける待ち列の整理計画等も作成し、開催にかかる所要の許可をいただくことができました。

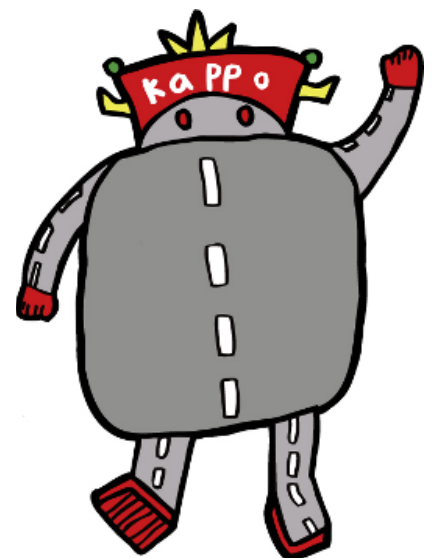
このほか、消防や鉄道・バス等の交通機関、通信、電力、ガス会社等との間でも、御堂筋 kappo2009 が円滑に運営できるよう調整を行いました。

併せて、地域の方々に賛同をいただくことも重要であったことから、地元町会や商店街、沿道企業等に対して事業説明や協力依頼を行い、イベントの実施について理解をいただいたところです。

## 4 おわりに

御堂筋 kappo2009 は、大勢の方に来場いただき、大盛況のもと開催することができました。大阪を代表するメインストリート御堂筋が開放され、大路の真ん中を歩くという非日常的な体験をする機会は稀有であり、来場者の方々には、御堂筋の魅力を満喫いただけたと思います。

来場者アンケート等をもとに課題を洗い出し、よりよい内容に見直していきながら、今後も、府民に愛されるイベントとなるよう努めていきたいと存じます。



御堂筋 kappo イメージキャラクター「カッポ」